



松小シンボルツリー  
ゆりのき

# ゆりのきっ子

宇城市立松橋小学校  
学校だより 第6号  
令和8年9月25日  
文責 野田 直子



【教育目標】「夢」実現のために「学び合い・支え合い・高め合う」児童の育成  
【教育スローガン】ウェルビーイングな未来へ～夢いっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱい～  
【重点的に育てたい資質・能力】「進んで学ぶ力」「気持ちよくかかわる力」「行動力」

## 各学年で工夫してダンスの練習に励んでいます



3年生（プラザホールにて）



2年生（多目的ルームにて）



1年生（各教室にて）

夏休み明けには、子どもたちと一緒に遊んだり声かけをしたりしながら関係作りを大切にしてきました。特に1年生は、休み時間になると、担任が「トイレに行くよー」と声をかけ一緒にトイレに付き添う様子もありました。各教室で動画を視聴しながらダンスを楽しむ姿も多く見られ、遊びのダンスからしだいに運動会のダンス練習へと進んでいきました。一体感の感じられる行事、遊びや運動を取り入れ、つながりの感覚を回復させていくことも心のケアとして効果的だといわれています。体育館がまだ使用できないため、校内の各教室を利用し工夫して練習に励んでいます。

一方、通常の授業や教育活動を少しずつ進めていくことで、子どもたちの安心、安定感が高まってきています。今後も、子どもたちの姿の「注意深い観察」と「傾聴」を大切にしながら、「安全・安心」「きずな」をベースに少しずつ「チャレンジ」活動へ取り組んでいきます。

## 養護教諭やSCによる心のケア



保健指導の様子

全学年が学級ごとに身体測定を行いました。そのなかで保健指導による心のケア「自分のリフレッシュ方法を見つけよう」を行っています。「自分がホッとすると元気が出ることは何か？」と養護教諭がたずねると、つぶやきがあ



顔じゃんけんを楽しむ4年生

ちらこちらで。「音楽を聴く」「体を動かす」「本を読む」など考えられますね。「自分でできるホッとすると魔法」の一つとして「深呼吸法」「力を抜くストン体操」「顔じゃんけん」もやってみました。自分でも試してみるといいですね。SCによる放送での講話も聴き、心の休憩をしながら自分の心を見つめました。

## 「松橋アートアートギャラリー」の絵が変わりました

9月に入り、玄関横の「松橋アートギャラリー」の絵が変わりました。学校近くにお住まいの田口さんが、2年前に校内のひまわりが育つ様子を毎日観察され、その感動を描かれた作品をはじめ、3作品です。

また、その向かい側には、本校絵画クラブ活動講師の岡さんがご自身の作品を入れ替えられました。



田口さんの作品



絵を入れ替えられる岡さん